鶴居村のタンチョウにデントコーンを届けました　神丘こども会



10月25日に収穫した約650kg のデントコーンをタンチョウの餌としてプレゼントするために、11月22日に神丘こども会の子どもたちが鶴居村の伊藤サンクチュアリを訪れました。

デントコーンを贈るのは今年で14回目ですが、直接届けるのは５年ぶりで、届けた子どもたちは自分たちの持ってきた餌をタンチョウがついばむ様子を観察し、「収穫作業が大変だったので、タンチョウがデントコーンを食べてくれてうれしかった」などと満足げに語っておりました。

いつも除雪をありがとう！　今金幼稚園

今金幼稚園（坂本園長、園児25名）の園児達が12月15日、除雪作業を行っている事業所に出向き感謝の気持ちを伝えました。

函館土木現業所今金出張所にはそら組(年長児11名)、役場にはほし組(年中児４名)、そして正和運輸にははな組(年少児10名)が、手作りのカレンダーを手渡し「いつも、除雪をしてくれてありがとう！」と感謝の気持ちを伝えました。





森林の適切な管理・育成が認められ受賞！　森づくりコンクール



人工林の適正な管理・育成など林業技術の向上を図るとともに、民有林事業の推進と森づくりに対する意欲を高めることを目的に実施している「ほっかいどう森づくりコンクール」において、伊藤正行さん(字住吉)がトドマツの部で奨励賞を受賞されました。

現地審査の結果によると、伊藤さんの森林は平均胸高直径18.1㎝、平均樹高13.9m、ha当たり現本数1233本、平均枝下高４mと適切な管理・育成が認められ、12月１日、役場にて檜山森づくりセンター北檜山事務所佐藤所長より賞状の伝達を受けました。

秋に収穫したもち米で餅つきをしました　ふるさと探検隊

春の田植えや秋の収穫など、米作りを通じて米の育つ仕組みや農業の大切さを学ぶ「ふるさと探検隊事業（こども会連合会主催）」のみのりの収穫祭が12月13日、八束交流センターで行われました。

参加したのは田植えや稲刈りに参加した小学生23名と、父母や八束地域の方々で、収穫したもち米を臼と杵で力一杯つきました。また、地域の女性会の方に教わりながら手作り豆腐も体験し、子ども達はつきたてのお餅と一緒に収穫の喜びを味わいました。



歳末の防犯意識を高め犯罪や事故のない地域を目指して



歳末の犯罪や事故を未然に防ぐため、今金町防犯協会が主催となり、12月15日、役場からＡコープ店舗までの商店街を歩き啓発をおこないました。

参加したのは、せたな警察署、今金交番、今金町更生保護女性会、瀬棚地区保護司会今金支部、今金町自治会連合会、今金町女性団体連絡協議会、せたな地区地域安全活動推進委員、せたな警察署少年補導員で、合計27名が参加し、啓発用資材を商店や道行く人に手渡し、防犯に対する意識向上を促しました。